



明治9年に建てられた古民家を全面改修し、四国化成第18回施工作品コンテストにおいて内装部門優秀賞を受賞。



日本瓦起り付きの屋根が穏やかに気持ちが良い。

3つのこだわりポイント

数寄屋風 木曾東濃産 景観建築

建設許可番号 / 香川県知事許可(特-25)第1181号
 宅地建物取引業者免許証番号 / 香川県知事(6)第3009号
 建築士事務所登録番号 / 一級建築士事務所香川県知事登録第1325号

壺谷建設 株式会社

TEL 0875-74-3881

住所 / 三豊市高瀬町上高瀬4-1

壺谷建設 検索



オフィスもコンセプトを踏襲したモデルルームとなっている。



気候や風土と調和した
日本建築“数寄屋造り”

銅板一文字葺きの下屋根に杉丸太、化粧垂木と数寄屋風情を楽しめる佇まい。



繊細な納まりを施し
陰影を楽しむ空間づくり

代表取締役社長
壺谷 泰久氏

「日本文化を継承し、上質な素材や空間に包まれ、心穏やかな暮らしを送っていただきたいと願っております。」



高温多湿で四季の寒暖差が激しい日本では、古くから受け継がれた、良き伝統がある。軒の出を深く出すことで夏の日射しを遮り涼しく、冬は日

射しを取り込み暖かく生活できる。低い位置に窓を設けることにより通風がよくなる、土佐和紙や葦(よし)編み天井は調湿効果があり結露しにくくなるなど、ほんの少しの工夫でぐんと住みやすさが倍増する。その工夫を至るところに織り交ぜているのが『壺谷建設』だ。

『壺谷建設』といえば、和風住宅。数寄屋造りというイメージだが、和風建築には欠かせない構造材を使用しているにも関わらず、どこか穏やかな柔らかな現代風。それにも壺谷ならではのこだわりがある。緩やかな曲線を描いた起り(むくり)屋根に化粧垂木など細く繊細さを出すことで現代風の和風住宅に。実際に目で見て、肌で触れて自然素材の、癒しの家、を体験してほしい。